

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

時価のあるもの……決算日の市場価格等に基づく時価法。

時価のないもの……該当無し。

(2) 固定資産の減価償却方法

有形固定資産(リース資産を除く)……定額法によっている。

リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産……自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法によっている。

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、貸倒懸念債権等特定の債権について、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

賞与引当金

職員の賞与の支給に備えるため、支給見込み額のうち当期に帰属する額を計上している。

退職給付引当金

職員の退職金の支給に備えるため、期末退職給付の要支給額に相当する金額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

2 表示方法の変更

(正味財産増減計算書)

前期まで法人会計区分に表示していた収益及び費用については、公益法人の会計に関する諸課題の検討状況について(平成27年3月26日公益認定等委員会公益法人の会計に関する研究会)が公表され、法人会計区分の義務付けが緩和されたことに伴い、当期より法人会計区分を省略し、公益目的事業会計の区分に含めて表示している。

また、「新たな公益法人制度への移行等に関するよくある質問(FAQ)(内閣府)」問VI-2-⑦(区分経理)(平成27年4月追加)により、当期から正味財産増減計算書内訳表の作成を省略している。

5 担保に供している資産

該当なし。

6 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
特定資産			
建 物(YBIC)	1,071,524,176	202,562,402	868,961,774
建 物(YBIRD)	84,968,080	11,470,685	73,497,395
建物附属設備(YBIC)	866,370,942	422,821,601	443,549,341
建物附属設備(YBIRD)	341,544,020	153,403,626	188,140,394
建物附属設備(ハイオマーカー)	3,567,320	297,275	3,270,045
機械及び装置(YBIRD)	326,532,150	204,024,506	122,507,644
工具、器具及び備品(YBIRD)	21,451,258	6,344,202	15,107,056
工具、器具及び備品(ハイオマーカー)	1,270,000	105,832	1,164,168
リース資産(YBIRD)	53,507,698	17,604,650	35,903,048
小 計	2,770,735,644	1,018,634,779	1,752,100,865
その他固定資産			
工具、器具及び備品(YBIC)	1,260,224	1,006,143	254,081
工具、器具及び備品(法人)	1,510,400	639,253	871,147
小 計	2,770,624	1,645,396	1,125,228
合 計	2,773,506,268	1,020,280,175	1,753,226,093

7 保証債務等の偶発債務

該当なし。

8 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
(公財)木原記念横浜生命科学振興財団補助金	横浜市	0	48,867,954	48,867,954	0	-
平成25年度京浜臨海部ライフイノベーション国際戦略総合特区横浜プロジェクト推進事業補助金	横浜市	1,294,782	0	590,625	704,157	指定正味財産
平成27年度京浜臨海部ライフイノベーション国際戦略総合特区横浜プロジェクト等推進事業補助金	横浜市	0	28,000,000	28,000,000	0	-
地域企業立地促進等共用施設整備費補助金(YBIC)	関東経済産業局	480,110,258	0	29,999,151	450,111,107	指定正味財産
産業技術研究開発施設整備費補助金(YBIRD)	関東経済産業局	303,658,636	0	49,085,341	254,573,295	指定正味財産
助成金						
H27年度子どもゆめ基金(子どもの体験活動助成)	独立行政法人国立青少年教育振興機構	0	355,250	355,250	0	-
合計		785,063,676	77,223,204	156,898,321	705,388,559	

9 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	79,693,317
計	79,693,317

10 関連当事者との取引の内容

該当なし。

11 重要な後発事象

該当なし。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表に対する注記に記載しているため
内容の記載を省略する。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	69,736,164	0	0	600,000	69,136,164
賞与引当金	4,309,723	4,324,842	4,309,723	0	4,324,842
退職給付引当金	1,984,444	152,728	750,636	0	1,386,536

(注)貸倒引当金の「当期減少額」の「その他」600,000円は、債権回収に伴う戻入額である。

財産目録

平成28年 3月31日現在

公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金預金			119,416,041
現金	手元保管	運転資金	105,764
預金	普通預金	運転資金	119,310,277
	横浜銀行(新戸塚支店)		74,183,975
	横浜銀行(戸塚支店)		67
	横浜銀行(本店)		41
	横浜銀行(川崎支店)		103,726
	横浜信用金庫(本店)		53,573
	三菱東京UFJ銀行(横浜支店)		44,967,756
	三菱東京UFJ銀行(横浜中央支店)		1,139
未収金			69,975,408
	AMED	医工連携事業 未収受託費	43,436,782
	共同研究・受託研究先	YBIRD事業 未収受託費等	11,173,000
	関東経済産業局	新分野進出事業 未収受託費	8,466,204
	経済産業省	海外展開事業 未収国庫補助金	1,709,107
	委託先	支払委託費精算金	819,025
	YBICテナント他	YBIC事業 未収光熱水費テナント負担分他	4,371,290
未収収益	みずほ証券横浜支店他	未収基本財産受取利息他	2,700,461
前払費用	あいおいニッセイ同和損害保険㈱他	火災保険料他	2,067,405
仮払金	野村證券㈱(横浜支店)	基本財産経過利子	10,991
流動資産合計			194,170,306
(固定資産)			
基本財産			976,237,896
預金	普通預金	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用	913,976
	横浜銀行(新戸塚支店)		49,986
	三菱東京UFJ銀行(横浜中央支店)		863,990
投資有価証券	国債	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用	975,323,920
	みずほ証券(横浜支店)		917,136,220
	野村證券(横浜支店)		377,792,150
	SMBC日興証券(横浜支店)		428,251,790
	地方債		111,092,280
	みずほ証券(横浜支店)		2,568,000
	その他公共債		2,568,000
	野村證券(横浜支店)		55,619,700
特定資産			55,619,700
退職給付引当資産	普通預金	退職金の支払いに備えた引当資産	1,809,483,614
	三菱東京UFJ銀行(横浜支店)		1,386,536
受入保証金引当資産	普通預金	YBICテナントからの受入保証金の返還に備えた引当資産	1,386,536
	横浜銀行(新戸塚支店)		27,016,614
パフォーマー事業積立資産	普通預金	翌年度の事業費に備えた積立資産	27,016,614
	横浜銀行(新戸塚支店)		28,979,599
建物	横浜市鶴見区末広町1-6	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用	28,979,599
	YBIC(2階建、延べ床面積5,924㎡)		942,459,169
	YBIRD(YBIC内、延べ床面積926㎡)		868,961,774
建物附属設備		公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用	73,497,395
	YBIC		634,959,780
	YBIRD		443,549,341
	パフォーマー事業(YBIC 245号室)		188,140,394
機械及び装置		公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用	3,270,045
	YBIRD		122,507,644

公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
工具、器具及び備品			16,271,224
リース資産	YBIRD	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用	15,107,056
	パ`イマ-カ-事業(YBIC 245号室)		1,164,168
その他固定資産	YBIRD	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用	35,903,048
			35,903,048
工具、器具及び備品			72,202,588
電話加入権	YBIC	公益目的保有財産であり、公益目的事業に使用	254,081
	財団事務室	管理業務に使用	871,147
出資金	NTT 3回線分	管理業務に使用	293,384
	横浜信用金庫(本店)	口座開設のための出資金	10,000
長期未収金	YBICテナント	YBIC賃料・共益費、YBIRD機器使用料等	138,272,328
長期前払費用	あいおいニッセイ同和損害保険(株)	火災保険料	1,637,812
貸倒引当金		長期未収金に対する引当金	△ 69,136,164
固定資産合計			2,857,924,098
資産合計			3,052,094,404
(流動負債)			
短期借入金			37,311,000
一年以内返済予定長期借入金	横浜市	公益目的事業に供する資産購入のための借入金等	37,311,000
リース債務		公益目的事業に供する資産購入のためのリース債務	10,518,356
	東京センチュリーリース(株)		1,361,020
未払金	日立キャピタル(株)		3,291,462
	日通商事(株)		1,359,191
未払費用	浜銀ファイナンス(株)		4,506,683
	パ`イマ-カ-事業委託先	未払委託費	48,157,546
前受収益	YBIRD事業委託先	未払委託費	13,274,617
	横浜市・社会保険事務所等	未払法定福利費等人件費	6,530,044
預り金	横浜市	受取補助金精算金	5,709,612
	F-Power、横浜市水道局、東京ガス	未払光熱水費	4,147,482
賞与引当金	学術賞受賞者	未払学術賞賞金	2,000,000
	国・地方公共団体	未払消費税等	918,900
賞与引当金	YBIC事業委託先等	未払委託費等	6,953,921
	横浜市	未払借入金利息	4,144,709
賞与引当金	YBICテナント	YBIC賃料・共益費他	6,678,799
	職員等	源泉所得税、住民税等	335,058
賞与引当金	職員	賞与の支払いに備えた引当金	4,324,842
流動負債合計			151,004,886
(固定負債)			
長期借入金	横浜市	公益目的事業に供する資産購入のための借入金等	1,180,734,146
リース債務		公益目的事業に供する資産購入のためのリース債務	31,052,494
	東京センチュリーリース(株)		2,645,617
退職給付引当金	日立キャピタル(株)		6,689,072
	日通商事(株)		4,225,070
受入保証金	浜銀ファイナンス(株)		17,492,735
	職員	退職金の支払いに備えた引当金	1,386,536
受入保証金	YBICテナント	YBICテナントからの受入保証金	27,016,614
固定負債合計			1,240,189,790
負債合計			1,391,194,676
正味財産			1,660,899,728

監査報告書

平成28年5月30日

公益財団法人 木原記念横浜生命科学振興財団

理事長 大野 泰雄 殿

監事 丸山 邦彦



私監事は、平成27年4月1日から平成28年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査しました。その方法及び結果について、次のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

私監事は、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討しました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。